

Kio やさしさを「チカラ」に変える。

2026年度 畿央大学

リーダーシップ選抜 募集要項

(健康科学部 人間環境デザイン学科)



畿央大学アドミッション・ポリシー

畿央大学のすべての学部、学科は生命の尊厳を基盤に、豊かな人間性と徳性を培い、専門的知識と的確な技術をもって地域社会および国際社会に貢献する人材を養成することを目標としています。そのためには幅広い教養と高い専門性に加えて、相互の理解や連携をすすめ、問題解決能力を育てることが必要です。授業では体系的な教養教育、専門教育とともに、学外実習・インターンシップ・ボランティア活動など、理論と実践の一体的理解をはかるための取組が多くなされます。

求める人材は次のような学生です。

1. 本学の各学科で学ぶのにふさわしい基礎的な知識や学ぶための技能を身につけた者
【基礎的知識・技能】
2. 高校までの学修を通して思考力、判断力、表現力などの能力を身につけた者
【思考力・判断力・表現力】
3. 自ら主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、知的探究心を身につけた者
【主体性・多様性・協働性】【知的探究心】

「基礎的知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」という学力の3要素に加え、本学独自の視点である「知的探究心」がすべて備わることで、本学における高度な学びが可能となります。

「知的探究心」は、新たな知識や課題に対する興味関心を深め、主体的に学び続ける意欲を指します。この要素は、学力の3要素と密接に関係しており、基礎的知識を土台にした思考力や表現力を通じて、学びをさらに発展させる原動力となるものです。そのため、入学者選抜においては、学力の3要素と本学独自の要素である「知的探究心」を多面的かつ総合的に評価し、これらの力が将来的に育まれる可能性を重視します。本学では、このような将来性を持つ多様な学生を積極的に受け入れます。

学科毎の求める人材は次のとおりです。

健康科学部 人間環境デザイン学科

- ・快適な住まいづくりやまち（地域）づくり、身のまわりのデザインに興味を有する者
- ・住む人、使う人の立場で居住環境と健康の関わりについて深い関心を有する者
- ・高等学校で履修する教科・科目全般にわたる基礎学力を十分に身につけた者
- ・生涯にわたって自ら感性や想像力をみがき続ける意欲を有する者

リーダーシップ選抜の基本方針

本学ではアドミッション・ポリシーにしたがって目標にふさわしい学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。

本学の建学の精神を理解し、目的意識をもって本学に入学を強く希望する方に対して、それぞれの個性を活かせる方式により、専門家との連携・協働に必要な協調性やリーダーシップ、連携・協働の土台となるコミュニケーション力、プレゼンテーションスキルなどを評価します。各方式の求める人材と選考方法は次のとおりです。

「活動アピール方式」では各分野で将来のリーダーとなり得る者を求めて、1次選考では、「学術分野」「学業成績」「部活動」「文化・芸術・スポーツ」「生徒会などの活動」「社会貢献・ボランティア活動」「外部検定・資格」「海外への留学経験」「専門学科（コース）」等の活動について自己アピール文と志望理由書を課し、「基礎的知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」等を評価します。1次選考合格者を対象に2次選考では小論文と口頭試問を課し、「基礎的知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」「知的探究心」を評価し、最終的には総合的に選考します。

「セミナー方式」では大学で学ぶ者としての適性や将来性の認められる者を求めて、1次選考では、口頭で進行する大学教員の授業の内容を理解して、その内容を客観的に再構成する課題と志望理由書をもとに、「基礎的知識・技能」「思考力・判断力・表現力」等を評価します。1次選考合格者を対象に2次選考では小論文と口頭試問を課し、「基礎的知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」「知的探究心」を評価し、最終的には総合的に選考します。

「ものづくり方式」では人間環境デザイン学科志望者を対象に、建築・デザイン分野に携わる者として、これからの時代に必要とされる環境を自ら創り出す能力を持つと認められる者を求めて、1次選考では、大学教員の説明内容を理解し、その内容に関する課題製作と志望理由書をもとに、「基礎的知識・技能」「思考力・判断力・表現力」等を評価します。1次選考合格者を対象に2次選考では小論文と口頭試問を課し、「基礎的知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」「知的探究心」を評価し、最終的には総合的に選考します。

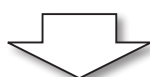
リーダーシップ選抜について

■選考概要

〈1次選考〉

活動アピール方式 (書類選考)	高等学校在学中に意欲的に取り組んだ活動【P2出願要件(4) a～g (複数選択可)】について「自己アピール文(800字以内)」に記入し、活動内容や外部検定の級・スコア等を証明できる資料を提出してください。
セミナー方式	畿央大学の教員によるセミナー(学部別授業)を実施し、その内容に関する課題を出題します。試験時間内に解答し提出してください。(約60分授業+60分試験) セミナーのテーマは「健康分野全般」に関することです。
ものづくり方式	畿央大学の教員によるセッションを実施し、その内容に関する制作課題を課します。試験時間内に制作し提出してください。(説明+制作120分)

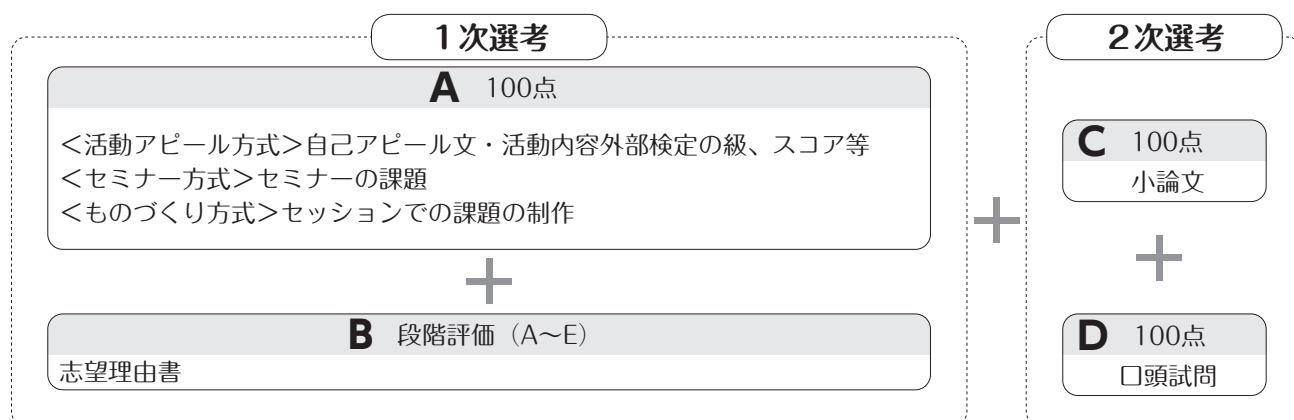
上記のほか「志望理由書(600字以内)」(共通)の提出が必要です。



〈2次選考〉 1次選考合格者のみ

全方式 共通	①小論文(1200字以内)〈試験時間は90分間〉 ②口頭試問(個人面接形式)
-----------	---

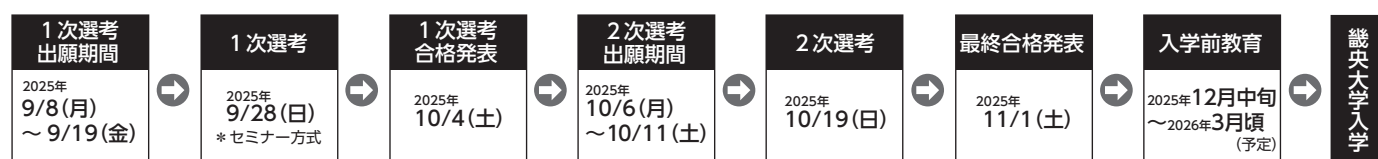
■配点・判定方法



〈1次選考〉 AおよびBを総合的に評価して1次選考合格者を決定します。

〈2次選考〉 A・B・C・Dおよび調査書や成績評価証明書等を総合的に評価して最終合格者を決定します。

■選考の流れ



■複数方式への出願について

- 活動アピール方式、セミナー方式、ものづくり方式を実施します。出願要件を満たしていれば、2つの方式に出願できます。ただし方式ごとに志望学科を変えることはできません。
- 1次選考で複数の方式に合格した場合でも、2次選考の受験は1回です。この場合の最終合否は、1次選考で合格したすべての方式について判定し、通知します。

■他大学との併願について

畿央大学のリーダーシップ選抜は、他大学との併願が可能です(専願ではありません)。

■試験会場について

選考はすべて畿央大学で実施します。ただし活動アピール方式の1次選考は書類選考のみです。

■募集人員

学 部	学 科	募集人員
健康科学部	人間環境デザイン学科	6名

1 次 選 考

活動アピール方式

■出願要件

次の（１）～（４）をすべて満たす者。

（１） 本学の建学の精神を理解し、将来の進路について明確な目的意識を持つ者。

（２） 合格発表後に実施する入学前教育に積極的に取り組むことができる者。

（３） 次のいずれかに該当する者。

（ア） 高等学校もしくは中等教育学校を2025年3月に卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者。

（イ） 通常の課程による12年の学校教育を2025年3月に修了した者、または2026年3月修了見込みの者。

（ウ） 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。ただし、2026年3月31日での年齢が18歳～19歳の者とする。

（注）（ウ）については個別の入学資格審査を行う場合があります。

（４） 次の（a）～（g）のいずれかに該当し、その活動・成果などを「自己アピール文」および「口頭試問」で伝えることができる者。

（a） 学術分野・探究活動等で優れた実績をあげた者、または学習成績の状況等、学業成績が優秀な者。

（b） 高等学校などの公認部活動団体に2年以上在籍して意欲的に取り組んだ者（同一の部活動）、または部活動以外で文化、芸術、スポーツの分野で優れた実績をあげた者。

（c） 生徒会役員（会長・副会長・書記・会計）または実行委員長（体育祭・文化祭）を1期以上務めた者。

（d） 社会貢献またはボランティア活動に意欲的に取り組んだ者。

（e） 高校時代に外部検定に積極的にチャレンジして資格や一定の水準を有し評価を得ている者。

（f） 日本国籍を有し、高校時代に海外留学等の国際交流に意欲的に取り組んだ経験がある者。

（g） 志望する学部・学科に関連する高等学校もしくは中等教育学校の専門学科（コース）等で学んだ者。

（注）（a）～（g）はすべて高等学校（中等教育学校は後期課程）在学中の活動実績に限ります。

■出願書類

1. 入学志願票・写真票（本学所定様式）

出願要件（４）（a）～（g）のうち該当するものを選んで○を記入してください（複数選択可）。

2. 志望理由書（本学所定様式）

畿央大学を志望する理由や、学部・学科の志望理由、リーダーシップ選抜を受験する理由などについて600字以内で記入してください。

入学者については、入学後の教育に活用します。

3. 自己アピール文（本学所定様式）

出願要件（４）（a）～（g）の該当する内容を具体的に記入し、自己アピール文を800字以内で記入してください。

4. 活動証明資料（書式自由）

下記を参考に、出願要件（４）（a）～（g）で選択したものについて客観的に証明できる資料を提出してください。分量・形式は問いません。なお提出された資料は返却できません。

（a）…高等学校などの調査書（出願前3カ月以内に作成されたもの）や、学術分野での実績を客観的に証明できる資料。

（b）～（f）…顧問や責任者などによる証明書、任命書、賞状・新聞・パンフレットやスコアレポートなどのコピー、作品など。その他活動内容と活動期間や実績が証明できるもの。団体の場合は本人の氏名が記載されていること。部活動における部長・副部長などの役職経験者はそれを証明できるものを添付すること。

上記内容が記載されていれば高等学校などの調査書も可。

（g）…**高等学校などの調査書（必須）**。その他専門学科（コース）における活動内容がわかる資料や作品など（書式・形式は自由、任意提出）。

（注）複数の方式に出願する場合でも上記1および2の書類は1部だけ提出してください。

■選考日程

出願期間（消印有効）	選考日	合格発表日
2025年9月8日（月）～9月19日（金）	書類選考のみ	2025年10月4日（土）

■配点・判定方法

出願書類を総合的に評価して1次選考合格者を決定します。

自己アピール文および活動内容、外部検定・スコア等の内容	志望理由書
100点（複数項目への該当は加点方式とする）	段階評価

■入学検定料

5,000円（セミナー方式にも出願する場合は2方式で10,000円）

1 次 選 考

セミナー方式、ものづくり方式

■出願要件

次の（１）～（３）をすべて満たす者。

（１）本学の建学の精神を理解し、将来の進路について明確な目的意識を持つ者。

（２）合格発表後に実施する入学前教育に積極的に取り組むことができる者。

（３）次のいずれかに該当する者。

（ア）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者。

（イ）通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年3月修了見込みの者。

（ウ）学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

（注）（ウ）については個別の入学資格審査を行う場合があります。

■出願書類

1. 入学志願票・写真票（本学所定様式）

2. 志望理由書（本学所定様式）

畿央大学を志望する理由や、学部・学科の志望理由、リーダーシップ選抜を受験する理由などについて600字以内で記入してください。

入学者については、入学後の教育に活用します。

（注）複数の方式に出願する場合でも上記1および2の書類は1部だけ提出してください。

■選考内容

<セミナー方式>

畿央大学の教員による約60分間のセミナー(学部別)を実施します。その後60分間でセミナーの内容に関する課題(内容の理解度を問うもの・内容に対する意見を述べるものなど)に解答し提出してください。授業中に自由にメモをとることができ、解答中に閲覧可能です。セミナーのテーマは健康分野全般に関することです。

<ものづくり方式>

畿央大学の教員によるセッションに参加し、指定の課題を制作してください。説明時間を含め約120分間です。

■選考日程

出願期間(消印有効)	選考日	合格発表日
2025年9月8日(月)～9月19日(金)	2025年9月28日(日)	2025年10月4日(土)

■配点・判定方法

出願書類および各課題を総合的に評価して1次選考合格者を決定します。

<セミナー方式>

セミナーの課題	志望理由書
100点	段階評価

<ものづくり方式>

ものづくりの制作	志望理由書
100点	段階評価

■時間割

<セミナー方式>

集合	セミナー
12:45	13:00～15:00*

※終了時刻は予定です。

<ものづくり方式>

集合	ものづくり
12:45	13:00～15:00*

※終了時刻は予定です。

■入学検定料

5,000円（活動アピール方式にも出願する場合は2方式で10,000円）

2 次 選 考

全方式共通

■出願書類

1. 2次選考志願票（本学所定様式）

1次選考合格者に対して合格通知とともに送付します。

2. 高等学校などの調査書・成績評価証明書等

出願前3カ月以内に作成されたものを提出してください（卒業見込者については3年1学期または2年後期まで）。

なお1次選考で提出した場合は不要です。

高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定合格者は合格証明書および合格成績証明書を、高等学校卒業程度認定試験合格見込者は合格見込成績証明書を提出してください。ただし一部免除を受けた方は、免除を受けた科目について高等学校などの成績証明書を添付してください。卒業後の年数経過により調査書の発行ができない場合は、出身学校の卒業証明書を提出してください。

海外の高等学校を卒業（見込）の方は出身高等学校が発行した卒業（見込）証明書および成績評価証明書等を提出してください。

■選考日程

出願期間（消印有効）	選考日	合格発表日
2025年10月6日（月）～10月11日（土）	2025年10月19日（日）	2025年11月1日（土）

■選考内容

1. 小論文（90分）

小論文は選考当日に出題される課題（学科別）にしたがって1200字以内で論述してください。

2. 口頭試問 個人面接形式

■時間割

集 合	12:45
小論文	13:00～14:30
口頭試問	14:40～順次

■配点・判定方法

1次選考と2次選考の結果および調査書や成績評価証明書等を総合的に評価して最終合格者を決定します。

1次選考	〈活動アピール方式〉 自己アピール文および活動内容・外部検定の級・スコア等	100点
	〈セミナー方式〉 セミナーの課題	
	〈ものづくり方式〉 セッションでの課題の制作	
	志望理由書	
2次選考	小論文	100点
	口頭試問	100点
	調査書等の提出書類	参 考

■入学検定料

30,000円

（1次選考で複数の方式に合格した場合でも一律30,000円）

受験手続について



■日程

選考区分	方式	試験会場	選考日	出願期間(消印有効)	合格発表日
1次選考	活動アピール方式	——	書類選考のみ	2025年 9月8日(月)～ 9月19日(金)	2025年 10月4日(土)
	セミナー方式 ものづくり方式	本 学	2025年 9月28日(日)		
2次選考	全方式共通	本 学	2025年 10月19日(日)	2025年 10月6日(月)～ 10月11日(土)	2025年 11月1日(土)

■入学検定料

- <1次選考> 1方式につき5,000円
<2次選考> 30,000円(振込用紙は1次選考合格者に送付します)

■入学検定料の振込

- ①1次選考では志願票・写真票が一体になった振込用紙に必要事項を記入し、各票を切り離さずに最寄りの銀行、または「電信扱」のできる金融機関の窓口でお振込ください。三井住友銀行・三十三銀行の本支店からの振込は手数料無料です。
(※)銀行のATMおよびゆうちょ銀行からはお振込いただけませんのでご注意ください。
- ②「A票」には写真票に記載してある2桁の受験コードを記入してください。
- ③銀行収納印を「A票」「B票」「C票」の3ヶ所に必ず受け、その後「B票」領収書は切り離して各自で保管してください。
- ④2次選考の出願要領、志願票、検定料振込用紙は1次選考合格者に対して合格通知と同時に送付します。

■出願手続

本学所定の出願用封筒に出願書類を一括して封入し、簡易書留速達で郵送してください。出願締切日の消印有効です。

■出願上の注意

- ①身体に障害があり、受験時および入学後に特別な配慮を必要とされる方は、出願に先立ち、出願開始日の1ヶ月前までに必ず入学センターまでご相談ください。
- ②いったん受理した出願書類および入学検定料は、いかなる理由によっても返還しません。また出願後の提出書類記載事項の変更はできませんので、出願にあたっては十分注意してください。

■受験票について

- ①受験票は志願票をもとに大学が作成し、志願票に記載された住所へ速達で郵送します。届いた受験票の記載事項に記入漏れ、誤りなどがある場合は、入学センターまで至急電話連絡(0745-54-1603)をしてください。
- ②1次選考および2次選考の受験票が選考日の2日前になっても届かない場合は、入学センターまで問い合わせてください。
- ③選考当日には受験票を必ず持参してください。

■受験上の注意

- ①試験会場の下見は選考前日の午後(13:00～17:00)に可能ですが、試験室に入ることはできません。
- ②選考当日は集合の1時間前から試験室に入ることができます。
- ③1次選考(活動アピール方式以外)では遅刻者の受験を認めません。2次選考では試験開始後30分までは受験を認めますが、30分を超えた場合は受験できません。
- ④試験時間中の途中退室は認めません。その他、試験会場においてはすべて試験監督者の指示にしたがってください。

■合格発表

- ①合否結果(1次選考・2次選考)は合格・不合格ともに本人宛に通知します。各合格発表日の前日に、志願票に記載された住所へレターパックで発送しますが、郵便事情などにより到着が発表日の翌日以降になる場合もあります。電話などによる合否結果の問い合わせには応じられません。また学内掲示は行いません。
- ②1次選考の合格者には合否結果と同時に2次選考の志願票および入学検定料振込用紙を、最終合格者には入学手続関係書類を郵送します。
- ③欠席・途中放棄は「不合格」として判定・通知します。
- ④試験会場周辺でのチラシ等の配布は、本学とは全く関係がありません。したがって、これらによるトラブルには本学は一切関知しませんので注意してください。

畿央大学リーダーシップ選抜 審査のポイント

畿央大学のリーダーシップ選抜は、入学を強く希望される方ならどなたでも出願が可能のように、色々なパターンを用意しました。以下に審査のポイントを紹介しますので、あなたの個性を最大限にいかせる方式でチャレンジしてください。複数の方式を受験することも可能です。

1 次 選 考

活動アピール方式

高校時代に培った経験や、正課以外に取り組んだ努力など、多面的に評価します。

1. 出願要件ごとの評価のポイントは以下の通りです。

- (a)「**学術分野・探究活動**」専門的な研究や探究活動のことで、SSH生徒研究発表やSDGs探究活動発表会等です。
「**学業成績**」高等学校の学習成績の状況が高いほど高評価となります。
- (b)「**部活動**」2年以上在籍して意欲的に取り組んだ方なら部活動の種類や実績を問わず対象となりますが、全国大会などの出場歴がある場合は評価が高くなります。また部長や副部長経験者は得点が加算されます。
「**文化・芸術・スポーツ**」部活動以外に取り組んだ高等学校在学中の活動が対象となり、評価は部活動に準じます。詳しい活動証明資料を添付してください。
- (c)「**生徒会などの活動**」生徒会長、副会長、書記、会計および、文化祭、体育祭の実行委員長を務めた方が対象です。
- (d)「**社会貢献・ボランティア活動**」社会貢献やボランティアの種類を問わず経験者は出願可能ですが、活動内容や期間、頻度などによって評価は変わります。詳しい活動証明資料を添付してください。
- (e)「**外部検定**」実用英語技能検定、実用数学技能検定、日本漢字能力検定や専門的資格など、実用的な技能をはかる各種外部検定に高校時代、積極的にチャレンジするなど、正課以外の学習を通じて資格や一定の水準を有し評価を得ている人が対象です。スコアが高いほど、より上級の資格ほど高い評価となります。複数の資格やスコアがある場合は最も高い評価のもので判定します。
- (f)「**海外留学・国際交流**」日本の高等学校在籍中に留学された方や海外の高等学校に留学して卒業（または見込）された方、海外の方と国際交流された方であれば期間は問いませんが、期間が長いほうが評価は高くなる傾向です。期間や評価のわかる証明書とともに、活動内容をわかりやすく記載してください。
- (g)「**専門学科（コース）**」高等学校の「**建築学科**」から人間環境デザイン学科へのように、高等学校の3年間プラス畿央大学の4年間をあわせて7年間におよぶ専門教育を志す、キャリア意識の高い受験生を求めます。高等学校のカリキュラムと本人の活動が各学科のアドミッションポリシーに沿っているかどうかポイントです。高等学校の調査書を必ず提出してください。

2. 「自己アピール文」も評価の対象となります。上記の活動や成果などを具体的に記入してください。審査する人にいかにわかりやすくアピールするかもポイントとなります。

（注）活動実績は高等学校在学中のものに限ります。また「活動証明資料」で確認しますので、添付資料が不十分である場合は評価対象外となることもあります。

セミナー方式、ものづくり方式

あなたの将来性、大学生としての適応能力をはかります

セミナー方式は約60分間の授業への参加後、その内容に関する課題に解答します（60分間）。課題は「授業の要点の理解度を問うもの」、「内容に対する自分の考えを述べるもの」という形式が中心です。口頭で進行する大学の授業の内容を理解しつつ、共に思考を進めることができるかどうか、またその内容を客観的に再構成する能力があるかどうかを評価します。授業内容を集中して聞き、要点をメモすることが重要です。解答中はメモを手元に置くことができるので、大切な資料となります。例年受験者の得点差が大きくひらく傾向があります。

ものづくり方式は、人間環境デザイン学科志望で、説明を含めたセッションに参加し、課題を制作し提出します（約120分）。課題は「**建築・デザイン分野に携わる者として、これからの時代に必要とされる環境を自ら創り出すことができるかを問う**」ものを制作します。教員の説明内容を理解し、与えられた課題にいかすことができるかを評価します。

2 次 選 考 (共通)

2次選考を受験できるのは、1次選考合格者のみです。複数の方式で合格しても、2次選考の受験は一度だけです。なお2次選考に出願するかどうかは、1次選考合格発表後に決めることができます。

(1) 小論文 学科別に多様な出題を行っており、傾向としては「論題について自由に知識と意見をまとめるもの」などがあります。字数は1200字以内ですが、複数の問題が出題される場合も、合わせて1200字以内となっています。

- ①自由な発想で、自分の見解・意見を述べられるか
 - ②問題文の意図を正確に理解しているか
 - ③文章を論理的に展開する力があるか
 - ④当該分野についての主体的な知的関心をどのように抱いているか
- の4点が主な評価のポイントとなります。

(2) 口頭試問 提出書類にもとづいて口頭試問を行います。受験生1名に対して複数の面接員で行われる、個人面接形式です。

- ①めざす学科や学問のことをよく理解しているか
- ②高校時代の活動が具体的で身についているか
- ③志望理由書に基づき自分の意見をはっきりと表現できるか
- ④質疑に対して的確な応答ができるか

などを評価の対象としますが、入学後の具体的な学習動機を持っており、コミュニケーション能力が高い方を評価します。自分の長所・短所や性格を分析し、ありのままの自分を表現することを心がけてください。

例年、問題文の意図をつかんでいない小論文が少なからず見受けられます。また練習不足と思われる解答も多いようです。一方、口頭試問では丸暗記した回答の棒読みになっていたり、用意してきた回答に強引につなげようとして、質問の意図から外れてしまっている受験生も見受けられました。いずれも問題や質問の内容に誠実に回答することが重要です。

全 体 を 通 じ て (共通)

リーダーシップ選抜では学科試験を課されない分、人間性や将来性が問われることになります。また、試験の形式は様々ですが、何よりも明確な「目的意識」が求められます。最終合否は1次選考と2次選考の結果を総合して判定するため、1つの要素だけで合否が決まるわけではありません。全ての方式や選考段階において、目的意識や自分の考えをしっかりと持っていることと、いかにそれを表現できるかで、合否が大きく左右されます。日頃からめざす分野について関心と問題意識を持ち、自分の意見を自分の言葉で伝えることができるよう、努力することが重要です。

入学手続について

■入学手続

最終合格者は、可否結果に同封する入学手続要項を熟読のうえ、入学手続を行ってください。入学手続期間内に手続書類の提出および納付金の振込など所定の手続をしなかった場合は、入学の意志がないものとみなし、入学資格を取り消します。なお手続期間の延長はいかなる理由があっても一切認められません。

■入学手続期間

最終合格発表日(2次選考)	第1次入学手続期間	第2次入学手続期間
2025年11月1日(土)	2025年11月1日(土)～11月14日(金)	2025年11月17日(月)～12月16日(火)

■入学手続内容・方法

入学手続には、**入学金および前期学納金の納入と入学手続書類の提出**の両方が必要です。

(1) 第1次入学手続

入学申込金〔入学金相当額の1/2(130,000円)〕を金融機関で振り込み、あわせて入学手続書類を送付してください。手続締切日の銀行収納印および消印有効です。

(2) 第2次入学手続

前期学納金等を金融機関で振り込んでください。手続締切日の銀行収納印有効です。なお、第1次入学手続を完了していない場合、第2次入学手続を行うことはできません。

※第1次入学手続時に、第2次入学手続も一括で行うことも可能です。
詳しくは合格通知書に同封する入学手続のご案内でご確認ください。

■入学手続に必要な納付金

単位：円

学部	学 科	第1次入学手続納付金	第2次入学手続納付金					入学手続に必要な金額(合計)
		入学申込金 (入学金相当額の1/2)	入学金の1/2	前期 授業料	前期 教育充実費	諸会費	小計	
健康科学部	人間環境デザイン	130,000	130,000	430,000	160,000	30,000	750,000	880,000

●後期学納金は入学後の2026年9月に徴収します。

■入学手続の変更

本学入試で合格し、入学手続を完了した後で本学の別の学科に合格して再度入学手続を行う際は、すでに納めた納付金を振り替えることができます。なお、不足する差額はすみやかに納入してください。ただし、入学手続中の学科を再受験することはできません。

■2026年度学生納付金

単位：円

学部	学 科	入学金	授業料	教育充実費		初年度納付金 (合計)	2年目以降 (毎年度)	4年間合計
				初年度	2年目以降			
健康科学部	人間環境デザイン	260,000	860,000	320,000	450,000	1,440,000	1,310,000	5,370,000

- 入学金は入学年度のみ徴収します。
- 上記以外の費用として、諸会費(後援会費・学生会費・同窓会費)が年間30,000円(毎年度)必要です。
- 原則として各種実習費は徴収しません。
- 学外実習の交通費や国家試験・教員採用試験対策模試の受験料等の一部を補助する制度があります。
- 個人が学修で使用するノートPCを大学が準備します(別途購入の必要なし)。4年次に所定の手続きをすれば卒業時に提供します。

■入学辞退による納付金一部返還制度について

入学手続時納付金を全額納付し入学手続を完了後(第2次手続完了後)に入学を辞退する場合は、速やかに入学センター(0745-54-1603)へ電話で入学辞退の旨を申し出てください。その上で、2026年3月31日(火)12時までに「入学辞退ならびに納付金一部返還願」を提出した方に限り、入学申込金(130,000円)を除く入学手続時納付金を返還します。詳細は合格通知に同封する入学手続要項をご覧ください。

注意事項

次のいずれかに該当する場合は合格を取り消します。

- ①虚偽・不正の記載または出願要件を満たさない事実が判明した場合。
- ②2026年3月卒業見込みの者が、高等学校などを卒業できなかった場合。

リーダーシップ選抜 Q & A

Q 1次選考で複数の方式に合格した場合、2次選考はどうなりますか？ また2次選考への出願は必須ですか？

A 複数の方式で合格しても、2次選考の受験は一度だけで、検定料も一律30,000円です。その場合、最終の可否は1次選考で合格したすべての方式について判定・通知します。また2次選考に出願するかどうかは、1次選考合格発表後に決めることができます。

Q オープンキャンパスのリーダーシップ選抜説明会には必ず参加しないといけませんか？

A ぜひ説明会に参加して、リーダーシップ選抜の趣旨や出願方法について確認していただきたいのですが、説明会に参加できなかったからといって、入試で不利になることはありません。また説明会に参加したからといって、必ずリーダーシップ選抜に出願しなければいけないということはありません。

Q リーダーシップ選抜で不合格になった場合、公募推薦選抜や一般選抜を受験できますか？

A 受験できます。試験内容や判定の基準が異なるため、不利になることは一切ありません。また別の学科への出願も自由です。

Q リーダーシップ選抜の合格発表日と公募推薦選抜A・B日程の出願締切日が同日ですが、リーダーシップ選抜の可否結果を確認してから公募推薦選抜に出願できますか？

A リーダーシップ選抜と公募推薦選抜の両方に出願し、リーダーシップ選抜に合格して公募推薦選抜の受験を辞退する場合は、所定の手続き後、公募推薦選抜の検定料を返金します。詳しくは、リーダーシップ選抜合格者へ郵送する、入学手続きの案内でご確認ください。

Q 活動アピール方式の出願要件(4)(a)～(g)の基準は？

A (a)～(g)いずれかの要件を満たしており自分の活動をアピールできる方なら、どなたでも出願することができます。ただしアピールする活動は高等学校在学中のものに限ります。また活動内容が客観的に証明できないと評価の対象になりませんので、活動証明資料はなるべく詳しいものを提出してください。何を提出すればよいかわからない場合は、出願前にぜひ入学センターまでご相談ください。

活動アピール方式 出願例

出願要件	内 容
a	学習成績の状況(評価平均値)、SSH生徒研究発表など
b	各種部活に2年以上所属(部長・副部長・マネージャー、国際大会・全国大会・地区大会・都道府県大会出場など)、クラシックバレエ、書道師範、空手二段など
c	生徒会長、副会長、書記、会計、体育祭実行委員長など
d	ボランティア活動、NPO法人の活動、ガールスカウトなど
e	英検、GTEC、漢検、数検、文章読解・作成能力検定など
f	フィンランド留学、ニューヨーク語学留学、デンマークエクステンジブプログラムなど
g	奈良県次世代教員養成塾、教育コース、英語国際コース、看護コース、食物文化科、デザイン科など

参考資料 2025年度リーダーシップ選抜 入試結果

学部	学科	募集人員	方式	1次選考			2次選考		最終倍率(a/b)
				志願者	受験者(a)	合格者	受験者	合格者(b)	
健康科	人間環境デザイン	6	活動アピール	9	9	6	5	5	1.8
			セミナー	2	2	2	2	1	2.0
			ものづくり	12	11	10	10	9	1.2
			計	23	22	18	17	15	1.5

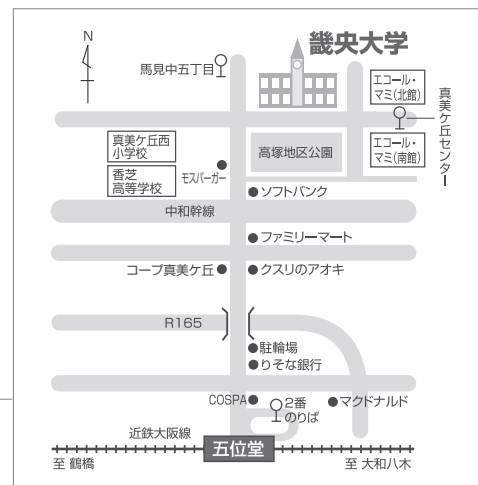
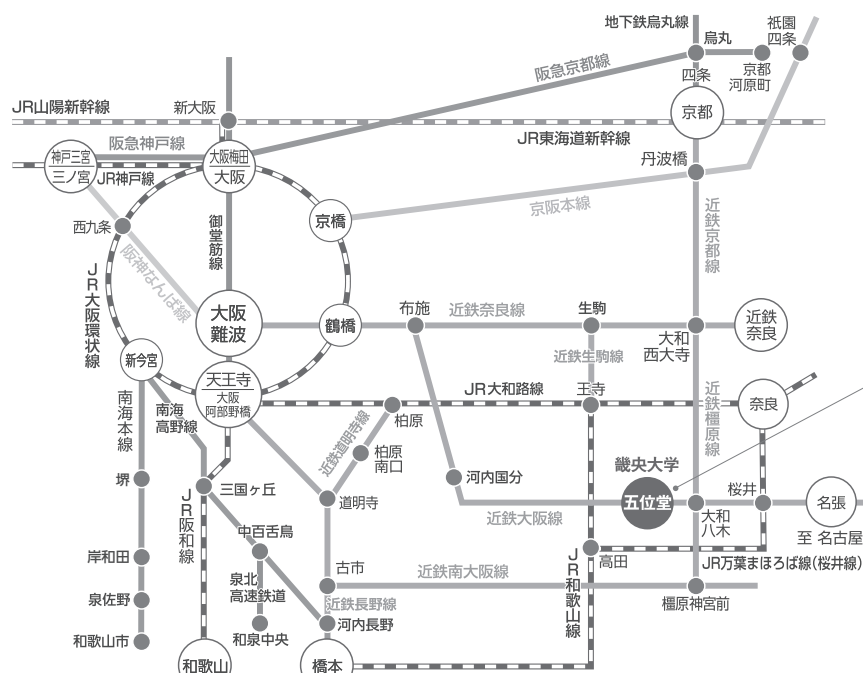
入学前教育について

リーダーシップ選抜合格者に対しては「入学前教育」を行います。入学前教育では、皆さんが秋に合格してから翌春に入学するまでの間の数カ月を有意義に過ごしていただくため、高校生活に支障を及ぼさない範囲で学習支援を行います。

また入学前に大学への理解を深め、合格者同士の交流をはかる「プレ・エントランスセミナー」を12月と2月に実施する予定です。詳細は合格発表後にお知らせします。

大学へのアクセス

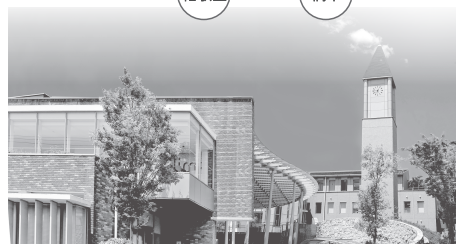
「大阪難波」「天王寺」から近鉄「五位堂」駅まで最短 27 分



●近鉄大阪線「五位堂」駅下車、バス5分、または徒歩約15分

五位堂駅までは	
近鉄線	最短 27 分
JR+近鉄線	最短 38 分
JR+近鉄線	最短 67 分
JR+近鉄線	最短 101 分
JR+近鉄線	最短 101 分
JR+近鉄線	最短 101 分

※記載している時間は、1 限(9:00)に間に合う電車の乗車時間の目安です。



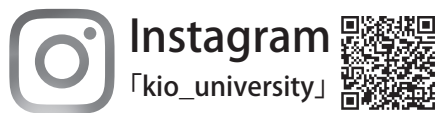
畿央大学 入試総合サイト

入学試験やイベントの最新の情報は本学「入試総合サイト」にてお知らせします。詳しくはホームページをご確認ください。



畿央大学とつながろう～公式 SNS ～

畿央大学の最新情報は、SNS から。本学が取り組む教育・研究・社会貢献や、在学生・卒業生の活躍について、「Instagram」「LINE」「X」「Facebook」「YouTube」の公式アカウントを通して積極的な情報発信・情報公開を行っています。ぜひご覧ください。



畿央大学 入学センター
<https://www.kio.ac.jp/>

〒 635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見中 4-2-2
 TEL 0745-54-1603 FAX 0745-54-1600
 E-mail exam@kio.ac.jp